

TASHIRO

NEWS LETTER 115

発行 田代稚恵美ピアノ教室

今年の梅雨は各地で被害が出るほどの雨量となりました。しかし梅雨明けと共に猛暑となり、その変化は身体にこたえましたね。みなさま、如何お過ごしでしたでしょうか？

今年の第43回ピティナピアノコンペティションは45,176組の参加者だったそうです。当教室からは桜井優凧さん（年長）がA2級、川口心愛さん（小1）、大賀智水さん（小2）がA1級（小2までの部）、早崎里音さん（小3）、鈴木日向子さん（小4）がB級（小4までの部）、沼田若菜さん（小5）がC級（小6までの部）、有永音羽さん（小6）が飛び級してD級（中2までの部）、7名が参加しました。また、グレンツェンピアノコンクールには長谷川巧実さん（小2）、京藤希恵瑠さん（小4）が参加しました。暑い最中の子供達の頑張りにには胸に迫るものがありました。

第43回ピティナピアノ コンペティション 2019

指導者賞

田代 稚恵美

入賞者記念コンサート

出演

桜井 優凧（A2級）

入賞者記念コンサート8/19

応援：川口心愛、夢月、ママ

入賞者記念コンサート出演者記念撮影

前列左から2人目 桜井優凧

本選直前のレッスンを見学にいらした方がありました。その方から後日メールを頂きました。

『コンペ大詰めのご貴重なレッスンを見学させて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。高みを目指すために惜しみなく注がれる先生の情熱的なレッスン、生徒さんの全力の姿勢、お母様のサポート、全てに感動しました。もっともっとやるべき事があるのだと知る事ができました。貴重な経験をさせて頂き、本当にありがとうございました！』

うちの教室の強みはここだと思いました。目標に向かって真剣に取り組む本人、それをしっかりサポートするママ達。今年も見事なトライアングル（三角形）でした。



ホールレッスン 7/31
里音、日向子

表彰式・祝賀会
8/23

心愛、智水

特級ファイナル 8/22
サントリーホール

ホールレッスン 7/31
音羽、若菜

本選

本選2位

桜井 優凧 (8/4 東日本埼玉2本選 A2級)

本選優秀賞

川口 心愛 (8/3 東日本千葉1本選 A1級)

鈴木日向子 (8/3 東日本千葉2本選 C級)

有永 音羽 (8/4 東日本D級2本選 D級)

早崎 里音 (8/5 東日本新百合ヶ丘本選B級)

沼田 若菜 (8/7 東日本3本選 C級)

有永 音羽 (8/7 東日本千葉2本選 D級)

早崎 里音 (8/8 東日本3本選 B級)

予選

予選優秀賞 (全員予選通過)

川口 心愛 (6/15 柏前期)

川口 心愛 (6/30 龍ヶ崎)

早崎 里音 (6/30 松戸)

早崎 里音 (7/6 相模大野)

桜井 優凧 (7/7 越谷南)

鈴木日向子 (7/7 越谷南)

大賀 智水 (7/13 大塚)

鈴木日向子 (7/14 日立)

沼田 若菜 (7/14 日立)

有永 音羽 (7/14 大塚)

有永 音羽 (7/20 船橋3)

沼田 若菜 (7/21 中野坂上)

大賀 智水 (7/23 府中)

リハーサル

川口 心愛 (5/26 船橋1)

大賀 智水 (5/26 船橋1)

早崎 里音 (5/26 船橋1)

鈴木日向子 (5/26 船橋1)

沼田 若菜 (5/26 船橋1)

有永 音羽 (6/1 巣鴨)

早崎 里音 (6/9 つくば)

大賀 智水 (6/15 柏前期)

沼田 若菜 (6/15 柏前期)

鈴木日向子 (6/30 龍ヶ崎)

鈴木日向子 (7/21 千葉4)

川口 心愛 (7/23 柏後期)

桜井 優凧 (7/24 江戸川)

大賀 智水 (7/24 江戸川)

早崎 里音 (7/24 江戸川)

沼田 若菜 (7/24 江戸川)

有永 音羽 (7/24 江戸川)



桜井 優凧ちゃん

桜井優凧ちゃん（年長）は初参加。長崎（流山市）の自宅から、お母様が梅雨の間も、猛暑になってからも自転車を漕いでレッスンに連れていらっしやいました。着いた時にはクタクタでレッスン途中には眠くなる、の繰り返しに流石に私も焦りました。ピアノの椅子から下ろして「深呼吸して眠気を吹き飛ばして!」。優凧ちゃんもママもこのレッスンについてこれるかなあと心配しました。

1回目の予選は参加人数の少ない地域に行って奨励賞（予選通過の人数も少ない）。2回目で優秀賞（通過）。しかし、まだまだ優凧ちゃんの持っているいいところは引き出せていませんでした。本選2日前。「よくなってきたかも、」しかし、昨年の川口心愛ちゃんと違い、本選は1つしかありません。それが**！本選第2位！**入賞者記念コンサートまでお盆の間も詰めてレッスンに通ってきました。今年の入賞者記念コンサートは豊洲シビックホール。ピアノはイタリアの手作りの最高級ピアノFAZIOLIです。最高のホール、最高のピアノ、その中で優凧ちゃんのはのびのびといい演奏が出来ました。入賞者記念コンサート出演おめでとう**！**

川口心愛ちゃん（小1）は2回目の参加。初めは、今回は1回コンペをお休みしようかと考えていたようでした。しかし、「やはり挑戦してみます!」嬉しいお申し出でした。しかし、A2級より課題曲も難しくなり、求められているものもレベルが上がっていることになかなか付いてこれないようでした。ゴールデンウィークの大賀智水ちゃんとの合同レッスン。「格の違いを感じました。」とママ。それから、少しずつ頑張る気持ちも出たのですが、よくなったと思ったら、元に戻るの繰り返しでした。それでも予選は2回とも通過。本人の「耳」を鍛えて「いい演奏」とはどういうものを言うのか、わからないことには厳しいだろうと思っていた第1回目の本選。優秀賞**！**すごい頑張りです**！**心愛ちゃんの持っている音楽性と自然な奏法が認められたようでした。2回目本選は少々失速して奨励賞。しかし、大きな勉強ができた夏でした。お疲れ様**♡**



川口 心愛ちゃん



大賀 智水ちゃん

大賀智慧水ちゃん（小2）4回目のコンペ。智水ちゃんには2人の弟くんがいます。弟君を連れてお母様がレッスンに来たり、弟君が体調を崩してしまったり、とお母様は大変そうでした。コンペの日程を組むのにもゆっくり考えている暇はなさそうでした。また、智ちゃんは私立の小学校への電車通学で練習時間の確保も大変。それでも、小さな身体で精一杯頑張っていました。今までは「楽しく」演奏するとか、イメージを広げるとか言うことが苦手でしたが、今年は音楽を頭で理解するだけでなく、身体で感じて弾けるように変化しているのがわかり、手応えを感じました。

本選でも心を込めて気持ちよく演奏できたようです。よく頑張りました**！**

早崎里音ちゃん（小3）は初参加。コンペの練習を始めてからご近所から音の苦情が出たそうです。反対に考えれば、里音ちゃんの音がしっかり出るようになったと言うことです。里音ちゃんはとてもいいものを持っていますので、最初のリハーサル（検定）の時に審査員から「全国でお会いしましょう」と言うメッセージを頂きました。それが、緻密に詰めて磨きをかけていくタイプではない、所謂、感覚人間的なところが、私の注意もなかなか直らず、安定していかないので困りました。



早崎 里音ちゃん

話し合いをしたり、叱ってみたり、。1回目の本選で優秀賞を頂いてから、全国に行く力を持っている里音ちゃんをやっと目の色を変えて頑張っていました。しかし、点数的には上がりましたが、全国には届かず。曲を創り上げていく為には、レッスンでの注意点がなかなか直らないとダメです。今回は、里音ちゃんにはとてもいい勉強になったと思います。今回のことを忘れずに、必ず、次回に繋いでほしいと切に願います**！**本選優秀賞、おめでとう**！**



鈴木日向子ちゃん

鈴木日向子ちゃん（小4）もコンペ初参加。この子は極度の緊張強で、今までは「絶対にコンペは受けない」と言い切っていました。それが、ソルフェージュクラスに入って、コンペ組の有永音羽、沼田若菜ちゃんと一緒に学ぶようになってから、彼女は何かを感じたようでした。それは多分、音羽、若菜ちゃんが如何に目標に向かって精進努力しているかが見えたのだと思います。私に「コンペを受けたい。」と言い出すだけでもすごい緊張が見えました（笑）この子がコンペのあの緊張のステージでまともな演奏が出来るのだろうか。。。ところが、真面目にレッスンでの注意点を直す。上を目指して一心不乱に頑張っているのを感じました。コンペ組の子達に肩を並べるのは少々荷が重すぎるかと思っていたのに、彼女のひたむきな努力が確実に実を結んでいました。大きな大きな成長でした。本選のステージでも渾身の演奏。そして優秀賞**！**思ってもみない結果でした（ゴメンナサイ**！**）本当によく頑張りました**！**



沼田 若菜ちゃん

沼田若菜ちゃん（小5）5回目の参加。この子もママスロースターター。「う!? 去年は銅賞を頂いているのに今回は参加してみるだけ?」と何度尋ねた事でしょうか。コンペティションの参加人数はB級を最高としてC級になると減ります。課題曲もうんと難しくなります。4曲の選曲にも頭を抱えました。本人の弾きたい曲を弾かせたい。しかし4曲全部を挑戦的選曲にするとバランスよく弾けてはいきません。ロマンは今回は無理をさせない選曲にしました。ところが、このロマンに大苦戦。もっと難しいモーツァルトのソナタがいい味を出してきたのに、これでは、、、。それが最後までつきまといました。第1回目の本選、体調がイマイチで集中力が出せるのか心配しましたが、優秀賞! 2回目までにもっと磨きをかけ、モーツァルトは最高の演奏が出来たそうですが、ロマンが歌いきれず、奨励賞。来年はもっと挑戦的な選曲が出来るように、この1年でしっかり力を蓄えていきましょう!

有永音羽ちゃん（小6）も7回目の参加。音羽ちゃんは昨年のコンペを最後として、もうやめようかと迷っていたようでした。それが最終的に「やっぱり受けたいのをお願いします。」と言ってきたときには嬉しかったです。それも、飛び級のD級! D級になると参加者は圧倒的に音大を目指している人達が増え、そこで戦うのは大変な事です。コンペのためのレッスンに入ると、今回は、今までとはどこか違うものを感じました。それは、音羽ちゃんの生活が「ピアノだけ」ではなくなっている事。市内の陸上競技大会にも参加して好成績だったと他の方から聞いていました。しかし、本人もママも、だからと言って手抜きをすることはないので信頼していました。ところが、本選直前、突き指!(◎_◎;)本人もママも慌てふためき、言っていることが理解できない状態でした。右手5指。躊躇している時間はないので、固定している右手は数日諦めて、左手のみのレッスンをしました。ここが有永母娘のすごいところでしょう。左手の練習に付き合えとは言われませんでした。予定していたレッスンはキャンセルもせず、テープを巻いた手でホールレッスンもこなしました。この気構えもあって、本選では超レベルが高かった東日本D級2本選でも、優秀賞がたった3名しか出なかった千葉2本選でも優秀賞! おめでとう!



有永 音羽ちゃん

第4回 水と緑のまち江戸川 新進音楽家コンクール受賞者記念コンサート



8月25日（日）にタワーホール船堀・大ホールに於いて上記コンサートが開催され、6月にこのコンクールで2位を頂いている石井美有ちゃん（中2）が参加しました。バッハの平均律、ショパンのエチュード、などを堂々と演奏し、ようやく表彰をして頂きました。

コンペを終えて

暑い夏の熱き闘いコンペティションでは、子供達にいつも「闘うのは人ではない。自分自身なのよ。」と伝えております。暑い最中に毎日毎日練習を積み重ねることも、体調を維持することも、緊張の本番でいつもの力を発揮することも、自分自身との闘いだと思います。そこを大いに頑張った子供達やママ達、それと歴代のコンペ組が合流して、打ち上げをしました。みんな、ようやく表情が和らぎ、しかし、コンクール前よりグンと頼もしく成長した姿がありました。大いに食べ、楽しく話したあつという間の時間でした💖



グレンツェン音楽コンクール

長谷川巧実くん（小2）、京藤希恵瑠ちゃん（小4）がグレンツェン音楽コンクールに参加しました。グレンツェンは1曲の課題曲です。楽なようで、ではその1曲でどうその子らしさを引き出し、本番での「最高の演奏」に繋いでいくかという難しさがありません。2人共緊張感の強い子で、所謂コンペ向きとは言えません。巧実くんはまずレッスンで注意をされるとけなされたと思ひ込み、注意が耳に入らなくなります。ここをまず改善できなかつたら、引き出せるものは無くなります。本人ともよく話し合いました。希恵瑠ちゃんはソルフェージュクラス在籍しています。ソルフェージュクラスのコンペ挑戦組にも刺激を受け、しっかり練習をこなしました。7月27日のソルフェージュクラスでコンペやコンクールに出ている子達の弾き合い会をしましたので巧実くんも参加しました。演奏を聴いての意見がこの子達から、まあ出るわ出るわ! この子達の「耳」も育ち、人前でしっかり意見を言えるようになっていきますね。そして、巧実くんは準優秀賞、希恵瑠ちゃんは優秀賞を頂いて来ました。本番でいつも通りの演奏をすることの難しさも痛感してよかったです。しっかり勉強になりましたね! (弾き合い会の写真を撮り忘れたので8/17のソルフェージュクラスの写真)



ステップ合格 おめでとう！！

流山ステップ 6/24

金子 舜 (導入3)	村岡 弦音 (基礎1)	長谷川巧実 (基礎1)	石井 那月 (基礎2)
村岡 詩月 (基礎3)	鈴木 琴子 (基礎3)	京藤希恵瑠 (基礎3)	押田 匠真 (基礎4)
長谷川朋洋 (基礎4)	松永 啓佑 (基礎5)	鳥居 遼人 (応用1)	増田 結 (応用2)
佐々木優香 (応用3)	石井 夏月 (応用3)	松永 偲歩 (応用3)	大村 響 (応用4)
川口 夢月 (応用5)	上田 結鈴 (応用5)	服部 葵 (応用6)	阿部麻菜美 (発展3)
桜井 優凧 (フリー3)	川口 心愛 (フリー5)	有永 音羽 (フリー5)	大村 栞 (フリー5)
稲垣 光希 (フリー5)	三輪 駿介 (フリー5)	鶏内菜奈子 (フリー5)	早崎 里音 (フリー7)
鈴木日向子 (フリー7)	沼田 若菜 (フリー10)	有永 音羽 (フリー10)	

武蔵小山ステップ 7/14

長谷川巧実 (基礎1)

継続表彰
おめでとう！

敬称略

継続10回表彰

川口 心愛
佐々木優香
鈴木日向子
川口 夢月
服部 葵

継続20回表彰

大賀 智水
継続25回表彰
沼田 若菜

継続50回表彰

稲垣 光希

ステップコミュニケーションも、参加者が沢山書いて下さり、200枚を超えるお手紙が行き交いました。アドバイザーの先生方へのお手紙も先生方がとても喜んでおられました。有難うございました。

翌日午前中の宮谷理香先生の講座も、ショパンの石膏の手、宮谷先生の手形をお持ち下さり、参加者が自分の手と比べていました。また、普段弾いていてもわかりにくい舞曲の違いを、演奏を交えてお話し下さり、ストンと腑に落ちました。教室から参加して下さった、有永音羽、石井那月、夏月、石井美有、笠原玲奈、川口心愛、夢月、京藤希恵瑠、佐々木優香、鈴木琴子、日向子、沼田若菜、早崎里音さんとママ達、有難うございました！

また、ステップ当日朝早くから駆けつけてお手伝い下さった、有永音羽ママ、稲垣光希ママ、上田萌莉ママ、川口心愛ママ、その他のみなさま、有難うございました。会場のウェルカムボードも、参加者席の番号札の花も、受付に飾るお花も、温かい気持ちを送って下さった全ての方々に感謝します！

流山地区ステップ

6月22日(土)に本年4月にオープンしたばかりのスターツおたかの森ホールにて、流山ステップが開催され、うちの教室から上記31名が参加しました。(小松菜津美さんは急遽欠席となり残念でした。)参加者一人ひとりが、新しいホール、そしてスタインウェイのピアノで弾けるこのステージを大事に思い、曲を磨き上げました。演奏前のコメントにも思いを乗せて、緊張感の中、心を込めて演奏している姿には感じ入りました。

宮谷理香先生のトークコンサートは圧巻！演奏技術のみならず、そのお人柄、オーラ、全てに感動。収容人数506名のホールにはほぼ満員のお客様。みなさんも参加部に関わらず駆けつけて下さって有難うございました。初めての試み、アドバイザーの先生方へのQ & Aコーナーも質問が来なかったらどうしようかと不安もありましたが、「はい！」と挙手をして質問をしている姿にも成長が見られ嬉しくなりました。特に、押田匠真くんの質問「子供の頃はどのくらい練習していましたか？」は、アドバイザーの先生方の小さい時の習い事、物事の考え方、捉え方など引き出して面白い答えとなりました。

